

# 道路整備促進期成同盟会 高知県地方協議会 令和6年7月2日(火) 提言活動報告

道全協  
こうち

令和6年7月2日(火)、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源の確保や四国8の字ネットワークの早期開通など、以下4項目について、国に対して提言活動を行いました。

## 提言項目

- 一、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の最終年度となる令和7年度においても、必要な予算・財源を確保すること  
また、令和6年能登半島地震などを踏まえ、既設構造物の機能強化などを推進するため、国土強靱化実施中期計画を令和6年内の早期に策定し、必要な予算・財源を別枠で確保すること
- 一、四国8の字ネットワークの早期開通、暫定2車線区間の4車線化、計画段階評価完了区間の早期事業化などを進め、幹線道路ネットワークを構築すること
- 一、県東西に位置する奈半利室戸道路や幡多西南地域道路など、半島地域における構想路線の早期具体化に向けた調査へ着手すること
- 一、山積する道路整備の課題に対応していくため、新たな財源の創設等により、令和7年度道路関係予算は、賃金水準などの上昇も加味した上で、所要額を満額確保すること

## 【提言概要】

### ●提言項目の説明等 (池田会長)

- ・高規格道路の整備を進めるためには、予算・財源の確保が必要。
- ・8の字を早期に完成させるとともに、能登半島地震で課題となった半島部のネットワーク強化のため、東西の構想路線の具体化が重要。

### ●高速道路の延伸を見据えた

- まちづくり等 (中平副会長代理：田能副市長)
- ・宿毛市では高速道路の延伸を見据えた防災拠点の高台移転を進めており、事業中区間が完成することで、防災力の向上につながる。
- ・8の字が整備されることで、高知新港から2時間で移動できる範囲が広がり、誘客につながる。

### ●子育て環境の改善等 (横山副会長)

- ・8の字整備は、検診等の移動に伴う精神的、体力的負担の軽減につながり、子育て環境が向上。
- ・県東部地域の特産物の販路拡大につながる8の字整備のための予算確保をお願いします。

### ●国道33号の整備促進 (小田副会長)

- ・町内の全線が事前通行規制区間である仁淀川町では、昨年60時間を超える通行規制が発生。
- ・計画段階評価が完了した「いの～越知」間の早期事業化と事前通行規制区間の解消に向けた取り組みをお願いします。

### ●生活者目線で考える道路整備 (はちきん連合)

- ・県東部地域は幹線道路が少ないいうえ、非常に脆弱。8の字は、東部地域の救急搬送を支える命の道であり、ミッシングリンクの早期解消をお願いします。

### ●幹線道路の早期建設に向けた取り組み (女性の会)

- ・女性の視点から道路整備の重要性を伝えるため、期成同盟会の要望活動への同行や子ども達との勉強会を開催。幹線道路の早期完成をお願いします。



○国土交通省 尾崎政務官

## 国土交通省 尾崎政務官からは、

- R7年度が5か年予算最終年度となるため、今後国土強靱化実施中期計画が大事となる。
- 足摺・室戸の両半島は能登半島と同様の被害が起こりうるので、構想路線もしっかり取り組む。と力強いお言葉をいただいた。



○財務省 瀬戸政務官

## 財務省 瀬戸政務官、尾崎主計官からは、

- 財務省内に対して、道路整備の必要性を伝える。
- 厳しい財政状況ではあるが、国交省とも連携して取り組む。とご理解あるお言葉をいただいた。



○財務省 尾崎主計官